

4年生

この時期の子ども

- 自分でやること、できることが増えてきます。また、行動範囲も広がってきます。
- 仲間とのつながりが、より強いものになります。
- 大人の言うことに、理屈を言って反論することも増えてきます。

好奇心に共感を

自信をつける

ねばり強く

興味・関心をもったことに親が共感することで、個性が伸びていきます。自分で工夫する活動をできるだけ任せてみましょう。

手助けは最小限にしながら、「自分の力でできた」という経験を増やしていきましょう。子どもの「がんばり」を見逃さず、本気で褒めましょう。

テレビやゲームの時間を決めたら、決めたことは必ず守る大切さを教えましょう。順を追って納得させながら話し合うことが大切になります。

学び方を学び、追求する力を育てましょう。

さあ、はじめよう！

学習の目安

60分

- 決まった時刻に、学習を始めよう。
- 学習する場所の整理、整とんをしよう。
- 学習に必要な物をそろえよう。
- 宿題を最後まで、やりましょう。
- 勉強したところのふく習をしよう。

こんなことが できるようになろう



- 様子がよく分かるように工夫しながら、会話文は気持ちをこめて読むことができる。
- 習った漢字が読める、書ける。
- 国語じてん、漢字じてんが正しく使える。
- 言葉のつながりを考えて文章をかくことができる。



- わり算の筆算ができる。
- 平行四辺形や台形のとくちょうがわかる。
- 分度器を正しく使うことができる。
- だいたいの数で表したり、その計算ができる。
- 長さや重さ、広さや量のたんいがわかる。



- 都道府県や県庁所在地を覚えて、漢字で書ける。
- 気温や温度の測り方がわかる。
- 雲や月、星を観察して、その動き方がわかる。
- 長野県の地形やとくちょうがわかる。



- いろいろなしゅるいの本を読み、友だちに紹介することができる。
- 友だちから、紹介してもらった本を読むことができる。



- テレビを見る時間やゲームをする時間を、家族と決めて、守ることができる。
- 次の日の学校の準備をしたり、学校で勉強するところを読むことができる。

しゅくだいのほかに こんなこともしてみよう

- 読書をする。（読書日記や感想文を書く）
- まちがった問題をやり直し、なぜまちがってしまったか、振り返ろう。
- 繰り返しドリルをする。時には、親子で競争してみよう。
- リビングに辞典・辞書をおいて、知りたくなったら、辞典・辞書で調べる。
- 今日、学校で勉強したところや明日、学校で勉強するところを読もう。
- ニュースの記事に関心をもって、自分なりの感想を話してみよう。
- 家のお手伝いをする。
- 自分だけの「辞典」を作ってみよう。

「仮面ライダー辞典」
「鉄道辞典」「レシピ集」
「行ってみたい場所に
ガイドマップ」

